

エビス神信仰の研究

田中宣一著 2024. 10刊/A5判・422頁/9400円
第1部は新稿で、エビス神信仰の成り立ち、信仰の伝播者、エビス神の特徴や信仰の特色などを記し、第2部は、既発表の各地の事例調査を収める。

卯月八日 花摘みと死者供養の民俗行事

伊藤新之輔著 2024. 02刊/A5判・342頁/7400円
「灌仏会」(花祭り)に由来すると言われる旧暦4月8日の民俗行事。その多様な姿を、歴史的変遷と全国1498の事例から検討し、旧説に再考を迫る。

祭礼と葬送の行列絵巻

福原敏男著 2024. 03刊 A4判・124頁 12000円
祭礼と葬送という両極のイメージをもつ民俗行事、そこに共通する意識を行列絵巻画像から読み取る。

風流踊 歴史民俗画像を読み解く

福原敏男著 2023. 02刊/A4判・112頁/9000円
2022年11月にユネスコ世界文化遺産に登録された風流踊の、近世中後期の画像を掲載・検討し、文献史料や民俗事例も併せて考察。カラー24ページ。

川を守る人びと

藤原喜美子著 2024. 03刊/A5判・318頁/6900円
治水・河童・相撲 九州・四国・播磨へと、河童伝承の跡をたどり、そこに、河川の統治の歴史と、川を守る人びとの姿を捉える。【流科大民研発行】

福井県の方言

加藤和夫ほか著 福井県郷土誌懇談会編 2023.3刊
ふるさとのことば再発見 A5判・176頁/1500円
著者の40年近い方言研究の成果をわかりやすくまとめ、目に見える形で提示。(ブックレットH31)

「非常時」の記録保存と記憶化

地方史研究協議会編 2023. 05刊/3200円
戦争・災害・感染症と地域社会 博物館学芸員らによる現場からの報告12編。宮間他。(A5判・274頁)

修験道とその組織

川崎剛志・時枝 務・徳永誓子・長谷川賢二編
論集 修験道の歴史 1 2023.06刊/A5判/5800円
【岩田書院創立30周年記念出版】全3冊/1回配本
基本論文11編を再録。解説：徳永誓子 (342頁)

寺院・地域社会と山伏

川崎剛志・時枝 務・徳永誓子・長谷川賢二編
論集 修験道の歴史 2 2024.07刊/A5判/5700円
【岩田書院創立30周年記念出版】全3冊/完結
基本論文10編を再録。解説：長谷川・時枝(328頁)

修験道の文化史

川崎剛志・時枝 務・徳永誓子・長谷川賢二編
論集 修験道の歴史 3 2023.09刊/A5判/5600円
【岩田書院創立30周年記念出版】全3冊/2回配本
基本論文8編を再録。解説：川崎・時枝 (316頁)

修験道史入門 3刷出来

時枝務・長谷川賢二・林 淳編 A5判/2800円
若手執筆者により、現時点での研究の水準を整理し、今後の課題を提示。総論編・各論編の全10章。必読文献案内20選を付す。(2015. 09刊/238頁)

土御門家陰陽道の歴史

福井県おおい町文化財調査報告書 A4判/1000円
名田庄納田終・加茂神社宮司谷川左近家文書撰
若狭路文化研究所編 文書22点をカラーで収め、
翻刻・解説(梅田千尋)を付す。(2023.03刊/60頁)

民俗芸能研究 75

民俗芸能学会編 2024.06刊/A5判・143頁/1500円
花祭り地帯の大神楽と白山信仰(小島瓊禮)/秩父地方の御田植神事(高橋寛司)/鶴岡八幡宮の鎌倉神楽(軽部弦)/下北半島の能舞(外崎純一)/ほか

地名と風土 17

日本地名研究所編 2024. 07刊/240頁/2200円
特集：地名研究の原点を京都で探る 日本文化研究に地名の柱を(小田富英)/鶴飼と地名(篠原徹)/漁場の占有地名と漁業慣行(伊藤廣之)他(B5判)



岩田書院

〒157-0062 東京都世田谷区南烏山4-25-6-103【価格は税別】
TEL:03-3326-3757 FAX:03-3326-6788 <http://www.iwata-shoin.co.jp>